

教授会議事要録

1. 日 時 平成23年4月14日（木）15:00～16:15
2. 場 所 大会議室
3. 出席者 福田所長ほか28名
4. 欠席者 5名

5. 議 事

○ 議事要録の確認

平成23年3月10日（木）開催の教授会議事要録（案）を承認した。

○ 審議事項

（1）教員の人事について

議長から、資料2により、教員の兼務免について諮り、これを承認した。

（2）高齢者薬物治療開発寄附研究部門の設置について

議長から、資料3により、標記寄附研究部門の設置について諮り、これを承認した。

なお、議長から、医師主導型治験を実施する場合、利益相反問題が生じる可能性があるので、現在この問題を検討している、未来医工学治療開発センターの推移を見て、治験実施の判断をするとの発言があった。

（3）総括副院長及び副院長候補者の承認について

議長から、資料4により、病院長から依頼があった総括副院長及び副院長候補者の追認について諮り、これを承認した。

（4）客員研究員の受入れ辞退について

議長から、資料5により、客員研究員の受入れ辞退について諮り、これを承認した。

（5）加齢医学研究所博士研究員の称号授与期間の変更及び取消について

議長から、資料6により、博士研究員の称号授与期間の変更及び取消について諮り、これを承認した。

（6）平成23年度非常勤講師の委嘱期間延長について

議長から、資料7により、平成23年度非常勤講師の委嘱期間延長について諮り、これを承認した。

（7）その他

なし

○ 報告事項

（1）震災復興基本方針

議長から、資料8により、3月11日（金）に発生した東日本大震災、及びこの余

震からの加齢研復興基本方針について報告があった。

(2) 東北関東大震災義援金について

議長から、教授会費の中から50万円を東北関東大震災義援金として寄附することについてメールで審議願ったが、賛同者が多数だったので、資料9のとおり寄附したとの報告があった。

(3) 初任者研修について

研究推進委員会委員長から、平成23年度の加齢研新人研修会を、5月24日(火)に開催するとの報告があった。

なお、同日研修会終了後に、研究会同窓会の歓迎会を実施するかどうかは、議長から研究会同窓会委員長に確認願うこととした。

(4) 各種委員会報告

- ① 議長から、資料10-1により、部局長連絡会議・懇談会(3月14日(月)、17日(木)、22日(火)、28日(月)開催)で、地震による学事行事の変更、被害状況報告及び対策に関する説明があったとの報告があった。
- ② 評議員から、資料10-2により、教育研究評議会(3月15日(火)、4月4日(月)開催)の審議事項について報告があった。
- ③ 議長から、運営会議(4月1日(金)、7日(木)開催)の概要について報告があった。
- ④ 総務・人事委員会委員長から、委員会で高齢者薬物治療開発寄附研究部門の教授候補者に、構成員の准教授を決定したとの報告があった。
- ⑤ 財務委員会委員長から、委員会で教授2名の一時避難場所を決定したとの報告があった。
- ⑥ 構成員から、4月1日付けで生命科学研究科長に同研究科教授が就任し、生命科学研究科教授会(4月6日(水)開催)で、震災後の学事問題について検討したとの報告があった。
- ⑦ 構成員から、医工学研究科教授会(4月6日(水)開催)で、地震による建物の損壊が大きかったので、研究室の移転先について検討したとの報告があった。
- ⑧ 議長から、大学病院における地震による救急患者の診療活動、及び対策会議の概要について報告があった。
- ⑨ 遺伝子実験センター長から、次の報告があった。
 - ・3月に実施予定であった法令遵守の教育研修講習会を、4月15日(金)にスマート・エイジング国際共同研究センター棟国際会議室で実施すること。
 - ・全学の遺伝子実験法令講習会を、5月の連休明けから2回に分けて、スマート・エイジング国際共同研究センター棟国際会議室等で実施すること。
 - ・全国大学等遺伝子研究支援施設連絡協議会から、今回の地震に伴い、今後施設として必要な防災対策、及び現在緊急に必要なとする研究支援内容に関するアンケート調査があったこと。
 - ・今回の地震に伴う、本学遺伝子実験施設の被害状況調査を行っており、この

調査が終わり次第、センターとしての支援方法を検討すること。

- ⑩ 構成員から、「片平まつり 2011」第1回実行委員会で、10月8日（土）、9日（日）に片平まつりを実施することを決定したが、5月に開催される研究所長会議で最終決定されるとの報告があった。

(5) 専任教授会報告

議長から、専任教授会（4月14日（木）開催）で、加齢研創立70周年記念式典・国際シンポジウムの実施時期について、11月28日（月）、29日（火）に、仙台勝山館とスマート・エイジング国際共同研究センター棟国際会議室で開催することとしたとの報告があった。

(6) 職員の兼業について

議長から、資料11により、職員の兼業について報告があった。

(7) その他

- ① 構成員から、イン・シリコ解析研究分野の木下教授と助教2名のセミナーを、本日午後5時からセミナー室で開催するので、出席願いたいとの報告があった。
- ② 議長から、次回教授会は5月12日（木）午後3時から大会議室で開催するとの報告があった。
- ③ 環境・安全管理担当責任者から、資料12により、物品の耐震固定について説明があった後、意見交換を行い次のことを決定した。
- ・研究所として、早急に高層階の研究室から物品の耐震固定を行うこと。
 - ・耐震固定の方法は、業者が判断した最善の方法で実施すること。
 - ・今後、実験研究棟7、8階研究室の低層階への移転も検討すること。

以 上